

輸出事業計画

※申請者名：北海道食品輸出開発株式会社、品目：牛肉、豚肉、鶏肉、畜産加工品

1. 輸出における現状と課題

[現状]

ホクレン、日本ハムグループと連携をして、香港への畜産物(牛肉、豚肉、鶏肉、畜産加工品)を輸出。豚肉、牛肉は共にセット(1頭)で安定的に輸出を進めていたが、香港側の販売先の拡大によって、和牛の需要が高まってきた。

香港では日本産の豚肉、牛肉は現地でのニーズがあるが、販売の仕組みづくりと日本産畜産物の価値を伝えるプロモーションにより、更なる需要の増加が見込める状況。

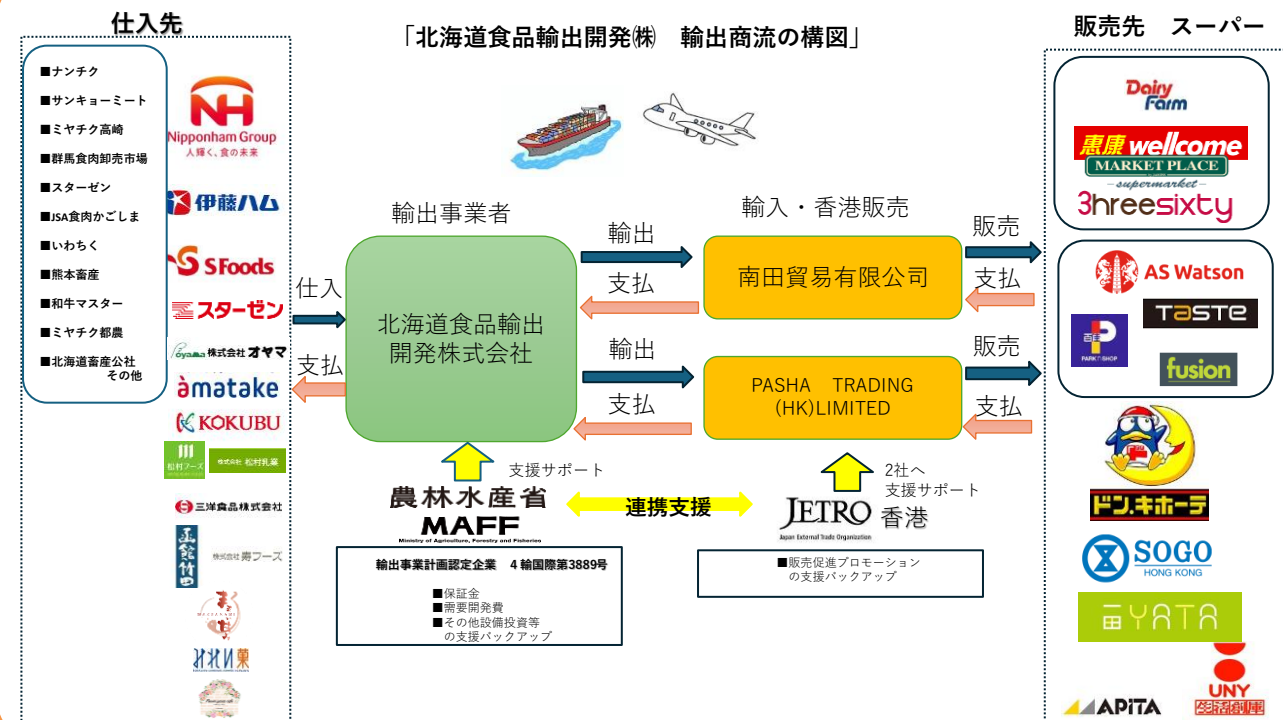
[課題]

- (1) 牛や豚のセット(1頭)購入の場合、カットによってロス率が変わる。ウデやスネなどを商品化する場合もカット技術が必要。
- (2) 輸出港周辺の冷凍倉庫に空きが無く確保できないため、輸出できない場合がある。
- (3) 新規店舗出店を進めて安定したマーケットを切り開くためには、積極的な販売プロモーションを進めて行く必要がある。

2. 輸出事業計画の取組内容

- (1) スーパーや販売先のブッチャーにカットや販売の仕方と指導し育成していくことで、効率的にセット販売をする仕組みを作る。
- (2) 動物検疫を受ける認証を取得している倉庫で検査することで貯蔵から輸出通関までをスムーズに行う。
- (3) 各スーパーに新規に入っていく際には、プロモーションと商品説明、販売サポートをしていく。
- (4) 牛肉について、現地スーパーマーケットのニーズにあわせて、スキンパックでの輸出実証事業と現地販売のプロモーションを行う。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

牛肉

		現状 (令和 3 年度)	目標 (令和 8 年度)
北海道地区	輸出額(千円)	45,000	86,034
	輸出量 (t)	11,250	22640.5
	輸出先国	香港	香港
	生産量/取扱量 (kg)	11,250	22640.5
宮崎地区	輸出額(千円)	0	200,000
	輸出量 (t)	0	52631.5
	輸出先国	—	香港
	生産量/取扱量 (kg)	0	52631.5
兵庫地区	輸出額(千円)	0	150,000
	輸出量 (t)	0	39473.6
	輸出先国	—	香港
	生産量/取扱量 (kg)	0	39473.6
鹿児島地区	輸出額(千円)	0	200,000
	輸出量 (t)	0	52631.5
	輸出先国	—	香港
	生産量/取扱量 (kg)	0	52631.5
岩手地区	輸出額(千円)	0	100,000
	輸出量 (t)	0	26315.7
	輸出先国	—	香港
	生産量/取扱量 (kg)	0	26315.7
熊本地区	輸出額(千円)	0	100,000
	輸出量 (t)	0	26315.7
	輸出先国	—	香港
	生産量/取扱量 (kg)	0	26315.7

豚肉

		現状 (令和 3 年度)	目標 (令和 8 年度)
北海道地区	輸出額(千円)	61,000	843,874
	輸出量 (t)	61,000	703,228
	輸出先国	香港	香港
	取扱量 (t)	61,000	703,228

4. 輸出目標額

鶏肉

		現状 (令和 3 年度)	目標 (令和 8 年度)
北海道地区	輸出額(千円)	4,700	90,000
	輸出量 (t)	7,230	150,000
	輸出先国	香港	香港
	取扱量 (t)	7,230	150,000
岩手地区	輸出額(千円)	0	90,000
	輸出量 (t)	0	150,000
	輸出先国	—	香港
	取扱量 (t)	0	150,000
新潟地区	輸出額(千円)	0	76,946
	輸出量 (t)	0	128,244
	輸出先国	—	香港
	取扱量 (t)	0	128,244

畜産加工品

		現状 (令和 3 年度)	目標 (令和 8 年度)
北海道地区	輸出額(千円)	27,300	490,588
	輸出量 (t)	13,650	251,584
	輸出先国	香港	香港
	取扱量 (t)	13,650	251,584